

9/14 (金)

19:30開演
(19:15開場)

齋藤優貴ギターコンサート

齋藤優貴は非常に円熟した音楽家である。
才能が光る演奏からは、多彩な表現や彼自身の感情が溢れ出る。

リカルド・ガレン(ギタリスト)

5歳よりギターを始める。これまでに大沢一仁、村治昇、鈴木大介、坪川真理子、荘村清志、江間常夫、金庸太、村治奏一各氏に師事。作曲を伊左治直氏に師事。ローラン・ディアンズ、トーマス・ミュラー=ペリング、アルパロ・ビエツリ、パブロ・マルケス、マルシン・ディラ、ジュディカエル・ペロウ、福田進一各氏のほか、国内外多数の演奏家・教授のマスタークラスを受講。

第43回日本ギターコンクール第1位、第59回九州ギター音楽コンクール第1位ほか国内多数のコンクールで優勝・入賞したのち2016年渡独。現在フランク・リスト・ワイマール音楽大学(ドイツ)にてリカルド・ガレン氏に師事。第13回トウウェンツ国際ギターコンクール第1位(オランダ)、第1回オールポー国際ギターコンクール第1位(デンマーク)、第9回ボレチ国際ギターコンクール第1位及び特別賞(クロアチア)、第19回エルチェ国際ギターコンクールユース部門第1位(スペイン)、ほか多数の国際コンクールでこれまでに10以上の賞を獲得。2018年、ヨーロッパ初にしてクラシックギター界最大規模のフェスティバル連盟『ユーロストリングス』のアーティストにアジア人として初めて選出。2019年度、加盟しているヨーロッパ各地のフェスティバルから招致されコンサート及びマスタークラスを行う。また同年、デンマーク、ドイツ及びトルコでのコンサートツアーを予定。今ヨーロッパで最も注目される日本人若手ギタリストとして活躍の場を国内外に広げている。

プログラム

J.S.バッハ

プレリユード、フーガ、アレグロ BWV998

M.カステルヌオーヴォ=テデスコ /
ゴヤによる24のカプリチオスより"第12番仕方がなかった"

M.ジュリアーニ / ロッシニアーナ第2番 op.120

M.M.ポンセ / ソナタ・ロマンティカ

L.ブローウェル / ソナタ第4番"思想家のソナタ"

F.ソル / 幻想曲op.54bis(大塚勇馬との二重奏)

友情出演:大塚勇馬

V. アセンシオ / 「内なる想い」より
II 宝物、III 静寂、IV よろこび、V あこがれ

1998年福岡県出身。ギターをフォレストヒルミュージックアカデミーにて竹内竜次、三良裕亮、上野芽実、音楽理論・ソルフェージュを夏川由紀乃に師事。2016年第62回九州ギター音楽コンクール優勝。2017年「第25回コブレツ国際ギターフェスティバル&アカデミー」にて佐々木忠、A.ラミレス、G.ピアンコに受講。福岡市在住。



2018年9月14日(金) 19:30開演(19:15開場) フォレストヒル 1F フロア (福岡市中央区今泉2丁目4-58-1F)

入場料: 要予約・前売り2,160円(当日2,484円)

※フォレストヒルミュージックアカデミー生徒は1割引

主催・問い合わせ: フォレストヒル音楽工房 092-715-3828 info@foresthill-morioka.com

後援: 九州ギター音楽協会

